

令和4年度 基本評価調書①		所管部局	環境生活部	所管課	文化振興課		
施策名	地域における文化・芸術活動の振興			施策コード	0316		
政策体系(中項目)	ふるさとの歴史・文化の発信と継承			政策体系コード	3(4)B 3(4)C		
関連重点戦略計画等	知事公約 創生総合戦略					事務事業数	13
SDGs				総合判定	やや遅れている		
予算額(千円)	R 4	400,467	R 3	404,530	R 2	283,511	

施策目標	<ul style="list-style-type: none"> ・道内で活躍する若手アーティストや各地の特色ある文化の取組を道民及び観光客に発信する。 ・文化芸術活動への参加機会や文化に触れる機会の充実を図る。 ・若手芸術家への活動支援や地域の文化活動を支える人材育成の取組を推進する。 ・まんがをはじめとするメディア芸術の振興を図る。 	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・文化に対する関心や期待の高まり ・新型コロナウイルスの影響による活動機会の減少 ・文化芸術活動団体や個人に対する支援の取組を推進 	
前年度二次評価意見		対応状況(R4.3時点)

	今年度の取組	実績と成果
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・若手アーティストの発表・展示の場の提供 ・地域の特色ある取組の紹介 ・文化関係団体と連携した取組 ・北海道文化財団が行う事業に補助し、地域文化活動の促進や芸術文化鑑賞の機会の拡充を図る。 ・札幌交響楽団の公演活動に補助し、優れた音楽鑑賞の機会の拡充や演奏指導の促進を図る。 ・北海道文化団体協議会の活動に補助し、道民芸術祭など、地域文化活動の促進を図る。 ・北海道を素材にしたオリジナル作品を募集する「まんが大賞」を実施するなど、まんが・アニメ等のメディア芸術の活用により、まんが文化の振興やコンテンツ関連産業の育成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術活動支援事業費補助金(R3採択件数：舞台公演87件、動画収録77件) ・北海道文化財団補助事業(R3実績：まちの文化創造事業8事業、アドバイザー派遣事業12件、新進アーティスト育成事業5公演、こどもアート体験4箇所、アートシアター鑑賞事業21事業、文化交流事業8事業) ・芸術文化活動費補助事業(札幌)(R3実績：道内自主公演33回、道内依頼公演36回、青少年音楽鑑賞・演奏指導12回) ・文化団体活動費補助事業(文団協)(R3実績：道民芸術祭の開催、10管内18市町村、参加者6,305人) ・「第7回北のまんが大賞」の募集を開始し、応募作品の増加に向け、応募要領の英訳やSNSでの発信を強化している。(R3応募件数：まんが44件、イラスト136件 R4募集期間R4.6.24~10.24) ・「第3回北の絵コンテ大賞」はアイヌ文化をテーマとしたシナリオを基に作品を募集している。(R3応募件数 第1回：11件、第2回：6件、R4募集期間：R4.6.20~8.31)

連携状況	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内各々が作成する道の広報媒体にまんが大賞受賞者が採用されている。 ・文化関係団体と連携し、道内の文化芸術団体の支援事業を実施することにより、道内の文化芸術団体の活動状況を把握することができ、コロナ禍における文化芸術活動の課題について情報共有できた。
緊急性優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の文化芸術活動については、新型コロナウイルスの影響が長期化したことにより、厳しい運営状況が続いていることから、文化芸術活動が途絶えることのないよう、また、安全・安心な文化芸術活動が行えるよう、「文化芸術の創造支援」を引き続き実施する旨、国(文部科学省)に要望している。

令和4年度 基本評価調書②	施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	0316
----------------------	------------	------------------	--------------	------

〈成果指標の達成状況〉 ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①	増加	人	H29年度	H30年度	R元年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
赤れんが庁舎入館者数		目標値	—	—	—	810,000	—	—
		実績値	689,580	695,905	—	—		
設定理由	総合計画の政策の方向性「先人から受け継いだ財産を活かした新たな展開」の観点から、芸術文化・観光の情報発信拠点としての「赤れんが庁舎」の積極的な活用を図る取組の成果を測る指標として設定。							
分析（主な取組と成果）								
令和元年10月から、改修工事のため閉館しており、来館者数の把握が不可能であることから成果指標を設定していない。（令和元年度以降の実績値なし）								

指標名②	増加	作品数	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(R6)	達成率	指標判定
北のまんが大賞応募作品数		目標値	70	75	85	100	211.8%	A
		実績値	101	264	180	—		
設定理由	創生総合戦略の基本戦略「地域文化の振興や魅力発信」の観点からまんが文化の振興やコンテンツ関連産業の育成を図るための効果的な取組の成果を測る指標として設定。							
分析（主な取組と成果）								
イラスト部門のテーマを親しみやすい内容にすることで、応募者が増加傾向にある。第1回（平成28年度）及び第2回（平成29年度）の応募件数55件と比較すると、第6回（令和3年度）まで徐々に増加しており、特に令和2年度はイラストのテーマを「恐竜」にしたところ子どもからの応募が増加し、200件を超えた。								

指標名③	増加	人	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(R6)	達成率	指標判定
アートシアター鑑賞事業の参加者数（文化財団実施事業）		目標値	—	—	12,000	15,000	31.1%	D
		実績値	—	—	3,735	—		
設定理由	総合計画の政策の方向性「生活に潤いと豊かさをもたらす芸術文化の振興」の観点から芸術文化に触れる機会の創出のための効果的な取組の成果を測る指標として設定。 （参考）R1：29事業、9,290名、R2：13事業、2,536名、R3：21事業、3,735名							
分析（主な取組と成果）								
道内市町村や各地域の文化団体等と連携し、魅力ある企画の立案・公演等の実施に取り組んでいるが、コロナの影響によりやむを得ず中止となった事業があった。								

【総合判定】

連携状況	○	緊急性優先性	○	指標判定	B	総合判定	やや遅れている
------	---	--------	---	------	---	------	---------

翌年度に向けた対応方針	対応方針番号	内容
	①	改修工事により赤れんが庁舎が使用できない状況であるが、地域文化活動の振興に向け、文化芸術団体が発表する機会や道民が文化に触れる機会の確保が必要なことから、文化財団の補助事業を活用するなど、赤れんが庁舎以外での文化芸術活動の取組を促進する。
	②	本道のメディア芸術振興に向け、クリエイター育成につながる取組が必要なことから、引き続きまんが大賞を実施し、応募作品増加に努める。
③	ポストコロナにおける継続的な文化芸術活動に向けては、文化芸術団体の活動状況やニーズの把握が必要なことから、文化財団をはじめとする関係団体と連携して支援方法や取組内容を検討し、道民が文化に触れる機会の確保を図る。	

令和4年度 基本評価調書③	施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	0316
---------------	-----	------------------	-------	------

<二次政策評価>

R4年度 二次政策 評価	<p>【施策目標の達成状況】</p> <p>総合計画に掲げる、生活に潤いと豊かさをもたらす芸術文化の振興のため、文化芸術活動への参加機会や文化に触れる機会の充実が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。</p>
--------------------	---

令和4年度 補助指標調書①	施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	0316
---------------	-----	------------------	-------	------

【成果指標の達成状況】

補助指標名①	増加	万人	H22年度	H26年度	H29年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
文化会館入場者数		目標値	48	48	48	50	85.4%	C
		実績値	46	40	41	-		

設定理由	総合計画の政策の方向性「生活に潤いと豊かさをもたらす芸術文化の振興」の観点から芸術・文化活動への道民の参加状況に係る成果を測る指標として設定。
------	---

分析（主な取組と成果）

当該指標は、3年毎に文部科学省が調査しているため、令和2年に公表された平成29年度の調査結果に基づき達成度を分析する。H22年からは入場者数が減少しているものの、文化財団実施事業等を通じて道民の文化活動への参加が促進され、H26年からは入場者数を維持できたものと考えられる。

補助指標名②			R2年度	R3年度	R4年度	最終目標()	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由	
------	--

分析（主な取組と成果）

補助指標名③			R2年度	R3年度	R4年度	最終目標()	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由	
------	--

分析（主な取組と成果）

補助指標名④			R2年度	R3年度	R4年度	最終目標()	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由	
------	--

分析（主な取組と成果）

令和4年度 事務事業評価調書

施策名

地域における文化・芸術活動の振興

施策コード

0316

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	令和4年度							令和4年度		
						前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制			フルコスト(千円)	一次政策評価		二次政策評価意見
									本庁	出先機関	人工計		対応方針番号	方向性	
0819		一般	文化発信等に関する事務	カルチャーナイトサポートに係る事務、赤れんがアーティストに係る事務等	文化振興課	0	250	250	0.3	0.0	0.3	2,585	①	再構築に向け統合	
0820		事務	文化振興の企画及び調整に関する事務	北海道文化振興条例、北海道文化振興指針に係る事務、関連施策の推進等の事務、北海道の文化振興に対する重要事項を調査・審議する北海道文化審議会の運営及び文化賞の贈呈に係る事務など	文化振興課	0	0	0	1.0	0.0	1.0	7,784			
0821		一般	生活文化活動振興事業費	文化活動に係る後援・出賞事務、行事等の役職就任事務、知事に対する挨拶依頼及び行事の対応等に係る事務、栄誉賞、栄誉をたたえて、感謝状に係る表彰事務	文化振興課	0	340	340	0.7	0.0	0.7	5,789			
0822		一般	北海道文化財団補助金	北海道文化振興指針に基づき、文化振興施策を機動的かつ効果的に推進するために行う、北海道文化財団の事業に対する補助業務	文化振興課	0	150,018	150,018	0.5	0.0	0.5	153,910	③	改善(指標分析)	【施策目標の達成状況・事務事業の有効性】※基本評価調書③<二次政策評価>参照 【事務事業のコスト】道からの補助金等が事業費の2分の1を超える状況であるが、道が主体的、政策的に関わっていることについては理解する。今後においても道との関係性及び活動にあたっての内容、予算等の精査に努めること。
0823		一般	一般財団法人地域創造負担金	地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくり等のために設立された「(一財)地域創造」に対する負担金	文化振興課	0	12,046	12,046	0.2	0.0	0.2	13,603			
0824		一般	文化団体活動費補助金	北海道文化団体協議会が行う事業に対する補助	文化振興課	0	3,503	3,503	0.2	0.0	0.2	5,060			
0825		一般	芸術文化活動費補助金	札幌交響楽団に対する補助	文化振興課	0	100,000	100,000	0.2	0.0	0.2	101,557			
0826		一般	PMF開催事業費補助金	PMF組織委員会が行う事業に対する補助	文化振興課	0	2,700	2,700	0.2	0.0	0.2	4,257			
0827		事務	芸術文化事業への支援事務	著作権制度に関する相談等、文化庁委嘱事業等に関する事務	文化振興課	0	0	0	0.2	0.0	0.2	1,557			
0828		一般	地域メディア芸術推進事業費	まんが・アニメ等のメディア芸術の活用による「まんが・アニメ王国ほっかいどう」の積極的な発信	文化振興課	0	1,228	1,228	1.0	0.0	1.0	9,012	②	改善(取組分析)	
0829		事務	文化振興課総合調整等業務	管理・監督 道議会事務、予算決算等課内庶務に関する事務全般	文化振興課	0	0	0	2.0	0.0	2.0	15,568			
0830		一般	オホーツク流水科学センター費(管理運営費)	北海道立オホーツク流水科学センターの管理・運営に係る負担金	文化振興課	0	80,382	78,651	0.5	0.0	0.5	84,274			
0837		一般	文化芸術活動支援事業費補助金	道内の文化芸術団体の活動継続に向けた取組への補助	文化振興課	0	50,000	0	0.3	0.0	0.3	52,335	②	改善(取組分析)	
計						0	400,467	348,736	7.3	0.0	7.3				

